
電気通信大学様
情報処理教育システム（端末）
利用者向け操作説明会資料

バージョン	0.6
発効日・改訂日	2018年4月9日

別添資料：ソフトウェア一覧

アジェンダ

1. OS 起動

2. アプリケーション起動

- Maple
- OrCAD
- PSpice
- SolidWorks
- MATLAB
- Office
- Gimp
- Inkscape
- WinSCP
- 開発環境 (Visual Studio、eclipse、NetBeans)
- エディタ (Emacs、サクラエディタ、TeraPad)
- TeXworks

3. パスワード変更

4. 言語環境設定

5. 個人環境設定の初期化

6. sol への接続方法

- Xming (Terminal、XDMCP)
- PuTTY
- Tera Term

7. ファイルサーバへの接続

8. 印刷管理

9. メール設定方法

1. OS 起動

電源投入後、以下の画面で起動する OS を選択します。

選択されない場合は 10 分後に Windows が自動起動します。



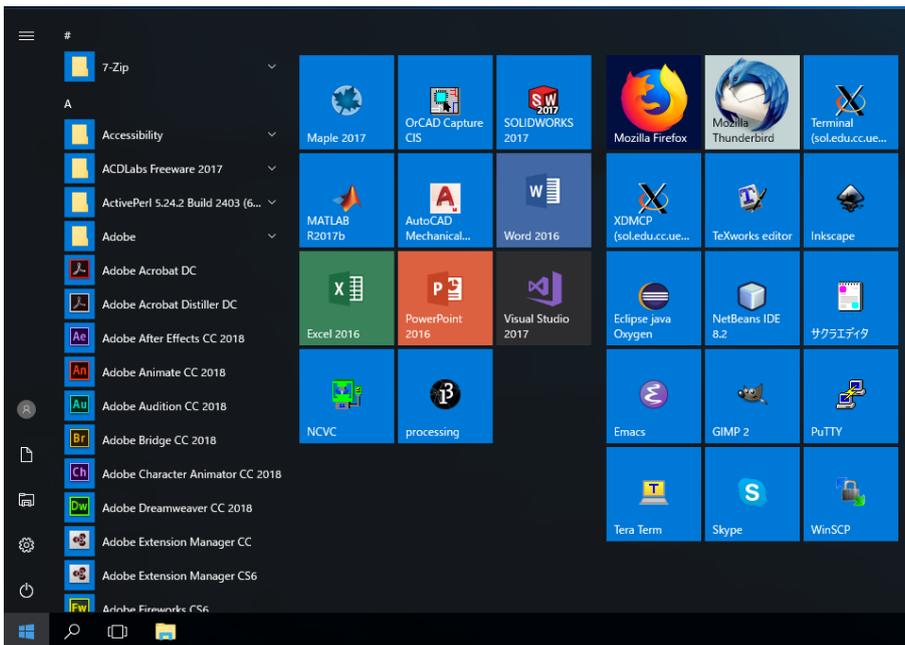
2. アプリケーション起動

スタートボタンをクリックし、スタートメニューを表示します。

インストールされているすべてのプログラムを表示するためには、すべてのプログラムをクリックします。

任意のプログラムを選択することで、プログラムが起動します。

スタートメニュー画面



各アプリケーションで開く／保存をする際は、下記ディレクトリが参照されます。

U:¥WindowsEdu¥Documents

また、Uドライブ以下のディレクトリ階層は、以下のように構成されています。

ドライブ	第一階層	第二階層	説明	
U			ホームディレクトリとして使用 (Linux 環境の~/に該当)	
	WindowsEdu		Windows 環境で使用 (前システム現システム共通)	
	WindowsEdu	Documents (マイドキュメント)		各アプリケーションで開く／保存する際の参照先
		Downloads (ダウンロード)		各ブラウザのダウンロード先
		AppData(Roaming)		各アプリケーションの個人環境設定
		profile.V2		移動プロファイル (前システム)
profile.V6		移動プロファイル (現システム)		

3. パスワード変更

UEC アカウント パスワード変更

<https://www.cc.uec.ac.jp/password>

以下画面にてご自身のユーザ ID とパスワードを入力してください。



以下のような画面に移りますので、新たなパスワードを入力して「保存」を押してください。

※ 2段階認証の設定は現時点では「オフ」のままとなります。今後利用するものになります。

※ 今後本システムではパスワード強度を上げる予定があり、

数字と記号をそれぞれ 1 文字以上含めたものにする必要があります。



授業担当教職員向けパスワード変更

https://www.cc.uec.ac.jp/in/set_passwd

授業担当教職員のうち、許可を受けた教職員のみ（wg グループに所属している）、他利用者のパスワードを変更できます。

情報処理教育用システムパスワード変更システム

このページから情報処理教育用システムのパスワードを変更することができます。

新しいパスワードに要求されるのは以下の条件です。このほか、自分の名前や誕生日など、推測されやすいものは避けてください。

- 長さは 12 文字以上であること
- 英大文字を 1 文字以上含むこと
- 英小文字を 1 文字以上含むこと
- 数字もしくは特殊文字を 1 文字以上含むこと

担当教官のログイン名:
担当教官のログインパスワード:
パスワードを変更しようとするログイン名:
新しいパスワード:
新しいパスワード(確認用):

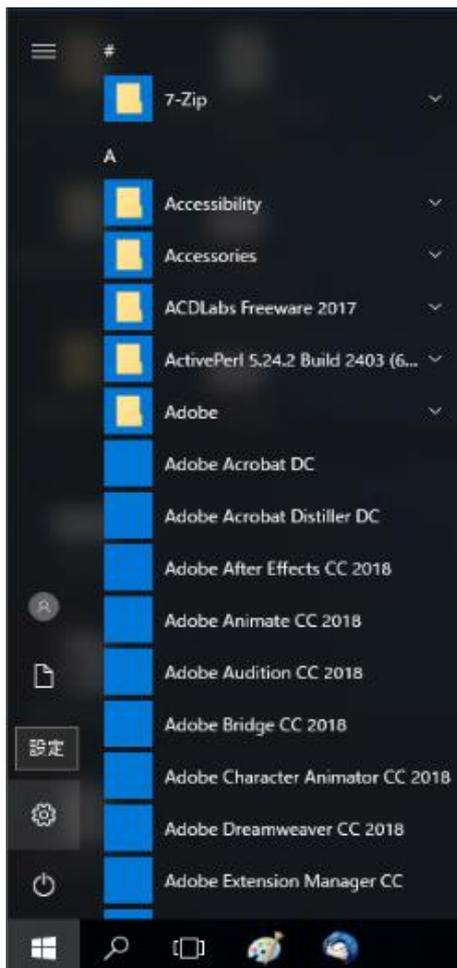
staff@cc.uec.ac.jp

4. 言語環境設定

Windows を英語環境で利用する場合は、以下の手順で設定します。

スタート ボタンをクリックし、スタートメニューを表示します。

設定 をクリックします。



時刻と言語をクリックします。



地域と言語をクリックし、言語(English (United States))をクリックします。



既定として設定するをクリックします。



一旦ログアウトし、再度ログインすると英語環境に設定されます。



5. 個人環境設定の初期化

Linux では、ユーザのホームディレクトリ直下の個別ファイルをリネームして必要な情報を初期化します。

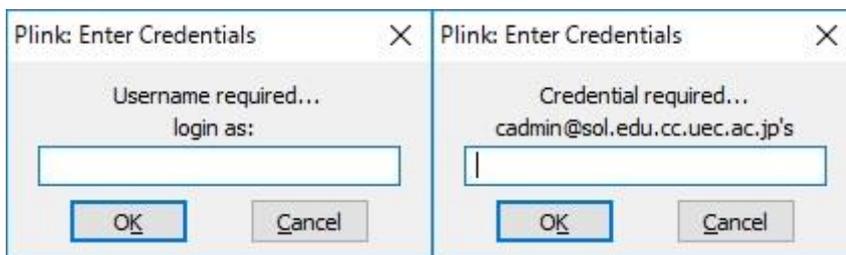
Windows では、ホーム領域の WindowsEdu をリネームして再ログインすることで、デフォルトプロファイルがコピーされ、個人環境設定を初期化します。WindowsEdu のリネームは Windows にログイン中には実施できないため、Windows からログアウトした状態で sol で実施する必要があります。

6. sol への接続方法

Xming (Terminal)

スタートメニューにて `Terminal (sol.edu.cc.uec.ac.jp)` を選択します。

ログイン画面が表示されるので、`UEC アカウント名` / `パスワード` を入力します。



Xming (Terminal)画面



Xming (XDMCP)

スタートメニューにて を選択します。

ログイン画面が表示されるので、/を入力します。

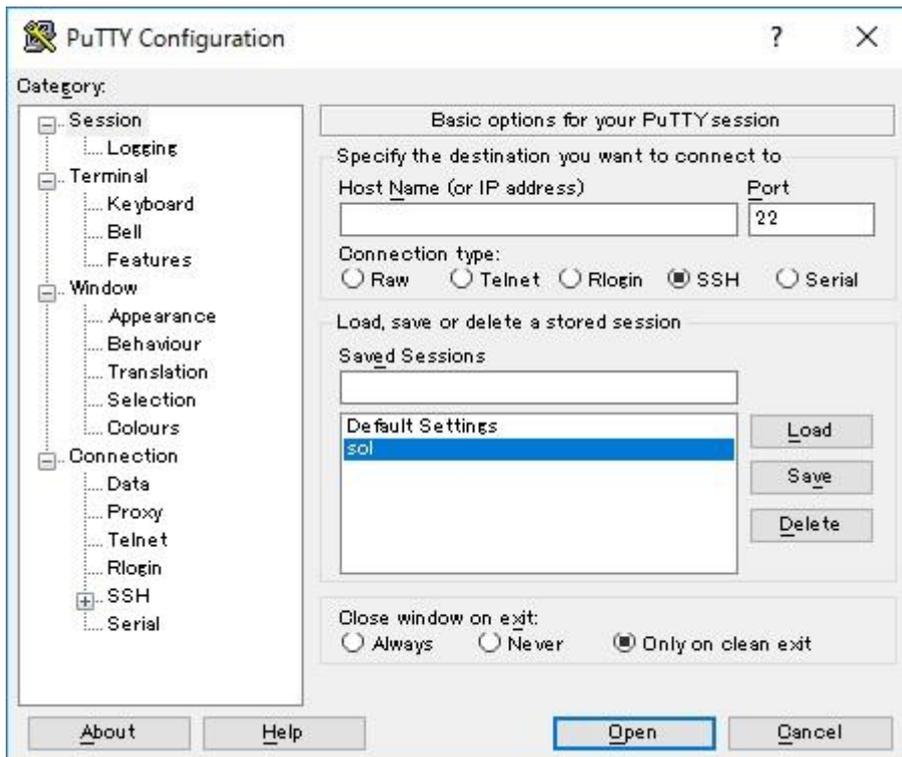
※現在こちらの機能は調整中となっております。

Xming (XDMCP)画面

PuTTY

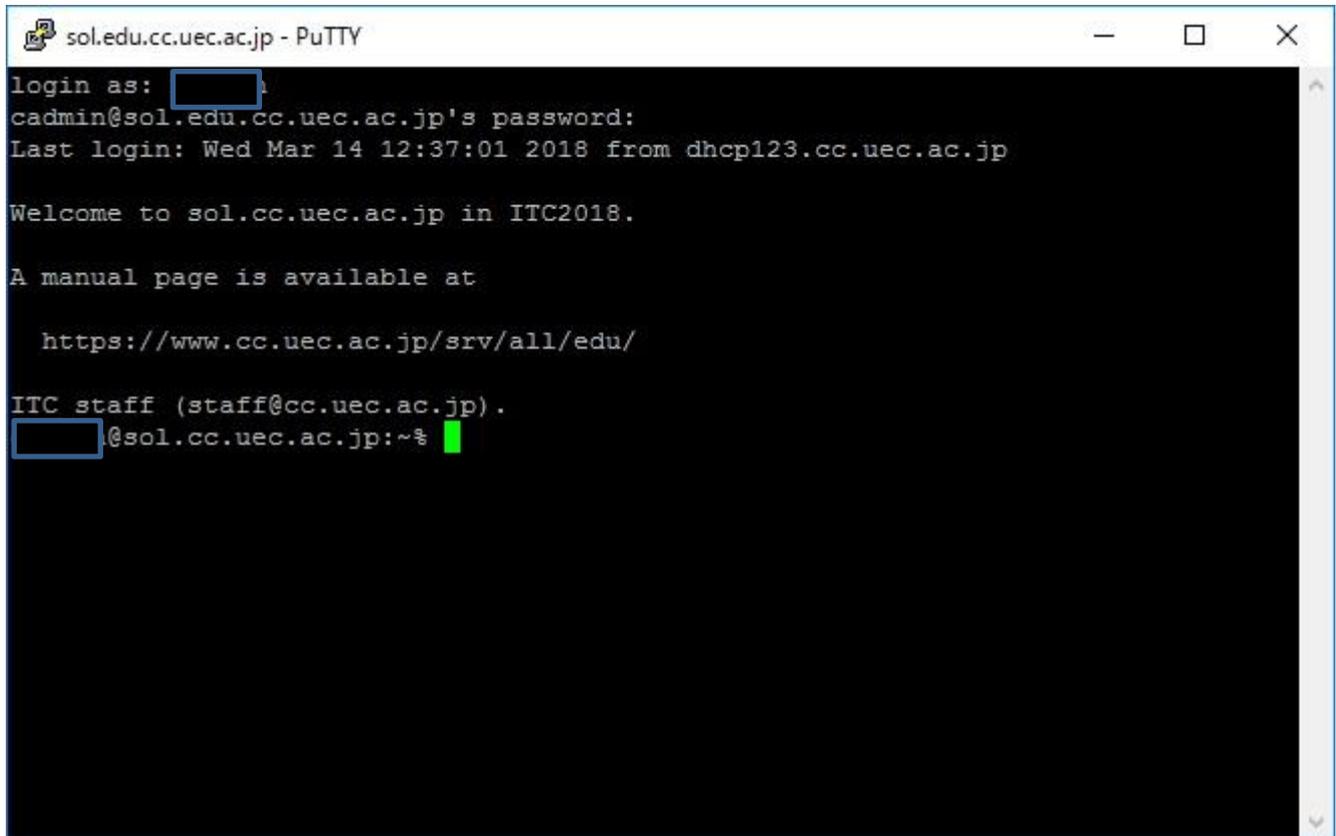
スタートメニューにて **PuTTY** を選択します。

リストから **sol** を選択して **Open** ボタンをクリックします。



ログイン画面が表示されるので、UEC アカウント名 / パスワード を入力します。

PuTTY 画面



```
sol.edu.cc.uec.ac.jp - PuTTY
login as: [redacted]
cadmin@sol.edu.cc.uec.ac.jp's password:
Last login: Wed Mar 14 12:37:01 2018 from dhcp123.cc.uec.ac.jp

Welcome to sol.cc.uec.ac.jp in ITC2018.

A manual page is available at

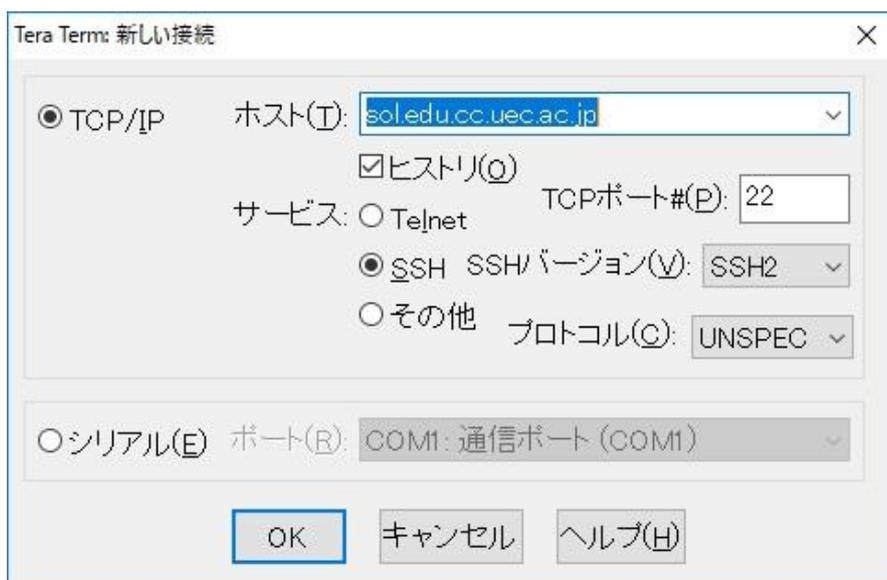
  https://www.cc.uec.ac.jp/srv/all/edu/

ITC staff (staff@cc.uec.ac.jp).
[redacted]@sol.cc.uec.ac.jp:~% █
```

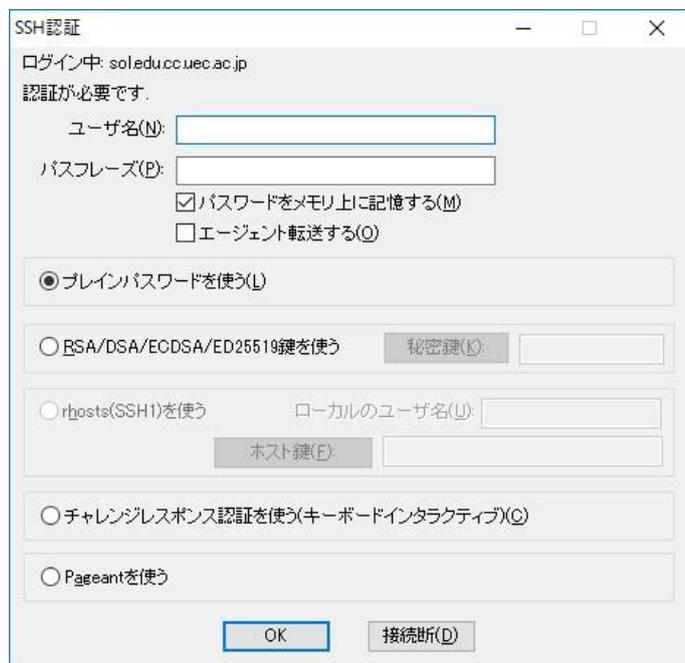
Tera Term

スタートメニューにて **Tera Term** を選択します。

リストから **sol.edu.cc.uec.ac.jp** を選択して **OK** ボタンをクリックします。



ログイン画面が表示されるので、**UEC アカウント名** / **パスワード** を入力します。



SSH認証

ログイン中: soledu.cc.uec.ac.jp

認証が必要です。

ユーザ名(N):

パスワード(P):

パスワードをメモリ上に記憶する(M)

エージェント転送する(O)

プレインパスワードを使う(L)

RSA/DSA/ECDSA/ED25519鍵を使う

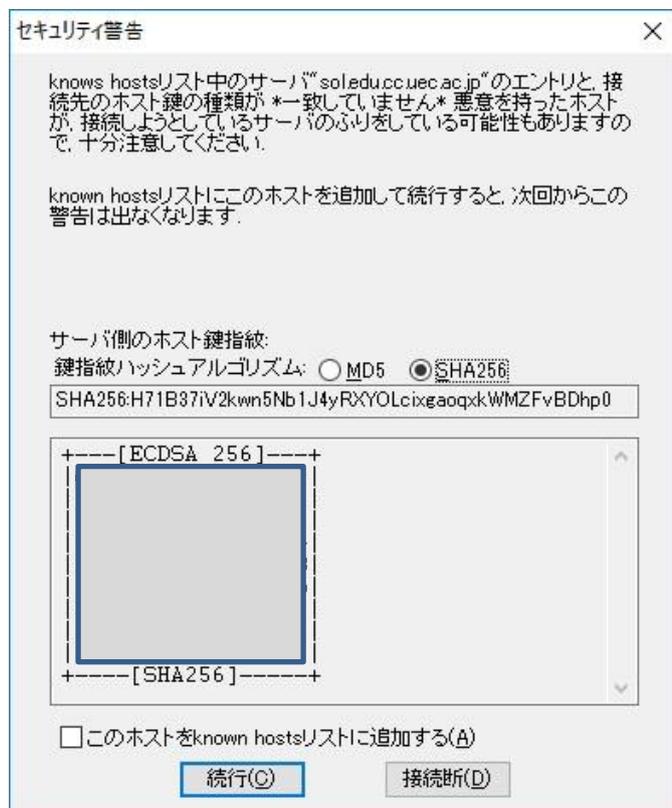
rhosts(SSH1)を使う ローカルユーザ名(U):

チャレンジレスポンス認証を使う(キーボードインタラクティブ)(C)

Pageantを使う

OK 接続断(D)

※以下のような画面が表示された場合、**続行**を選択します。



セキュリティ警告

known hostsリスト中のサーバ“soledu.cc.uec.ac.jp”のエントリと、接続先のホスト鍵の種類が *一致していません* 悪意を持ったホストが、接続しようとしているサーバのふりをしてる可能性もありますので、十分注意してください。

known hostsリストにこのホストを追加して続行すると、次回からこの警告は出なくなります。

サーバ側のホスト鍵指紋:
鍵指紋ハッシュアルゴリズム: MD5 SHA256

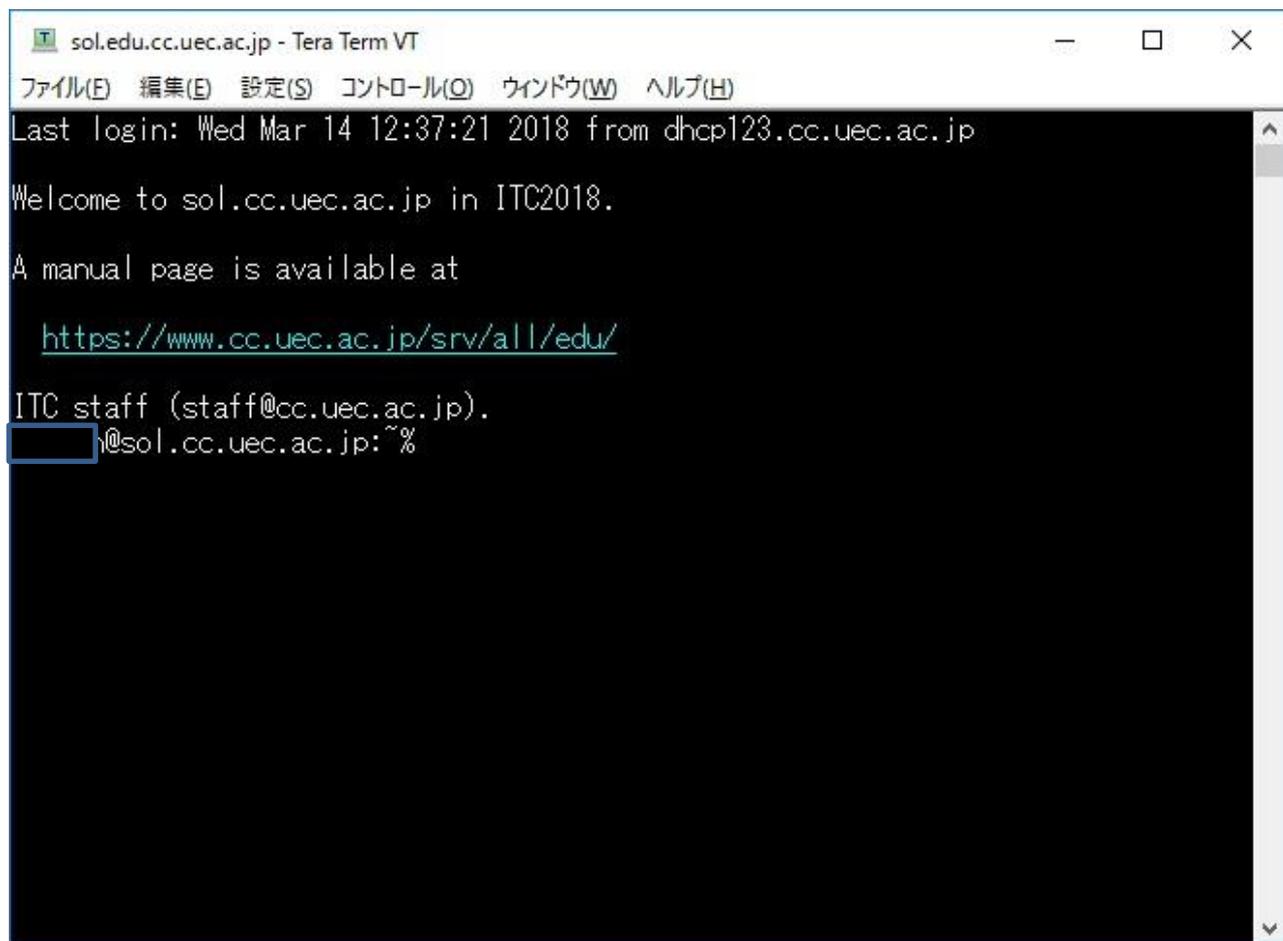
SHA256:H71B37iV2kwn5Nb1J4yRXYOLcixgaoqkWMZFvBDhp0

-----[ECDSA 256]-----
[SHA256]

このホストをknown hostsリストに追加する(A)

続行(C) 接続断(D)

Tera Term 画面



```
sol.edu.cc.uec.ac.jp - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Last login: Wed Mar 14 12:37:21 2018 from dhcp123.cc.uec.ac.jp
Welcome to sol.cc.uec.ac.jp in ITC2018.
A manual page is available at
https://www.cc.uec.ac.jp/srv/all/edu/
ITC staff (staff@cc.uec.ac.jp).
[redacted]@sol.cc.uec.ac.jp:~%
```

※言語環境設定

言語環境として英語を利用する場合は、以下の設定が必要になります。

1) LANG の設定

sol へ Xming (Terminal) ・PuTTY・Tera Term 等を使用してログインします。

sh の場合は.profile へ、csh の場合は.login へ下記環境変数を記述します。

sh 系の場合 :

```
export
LANG=en_US.UTF-8
```

csh 系の場合 :

```
setenv          LANG
en_US.UTF-8
```

ログアウトします。

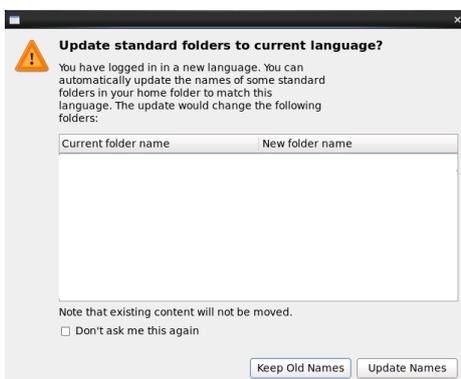
2) ディレクトリ名の変更

1) を実行後、sol へ Xming (XDMCP) を使用してログインします。

下記コマンドを実行します。

```
/usr/bin/xdg-user-dirs-gtk-
update
```

Update Names ボタンをクリックします。



7. ファイルサーバへの接続

ホームフォルダへのアクセス

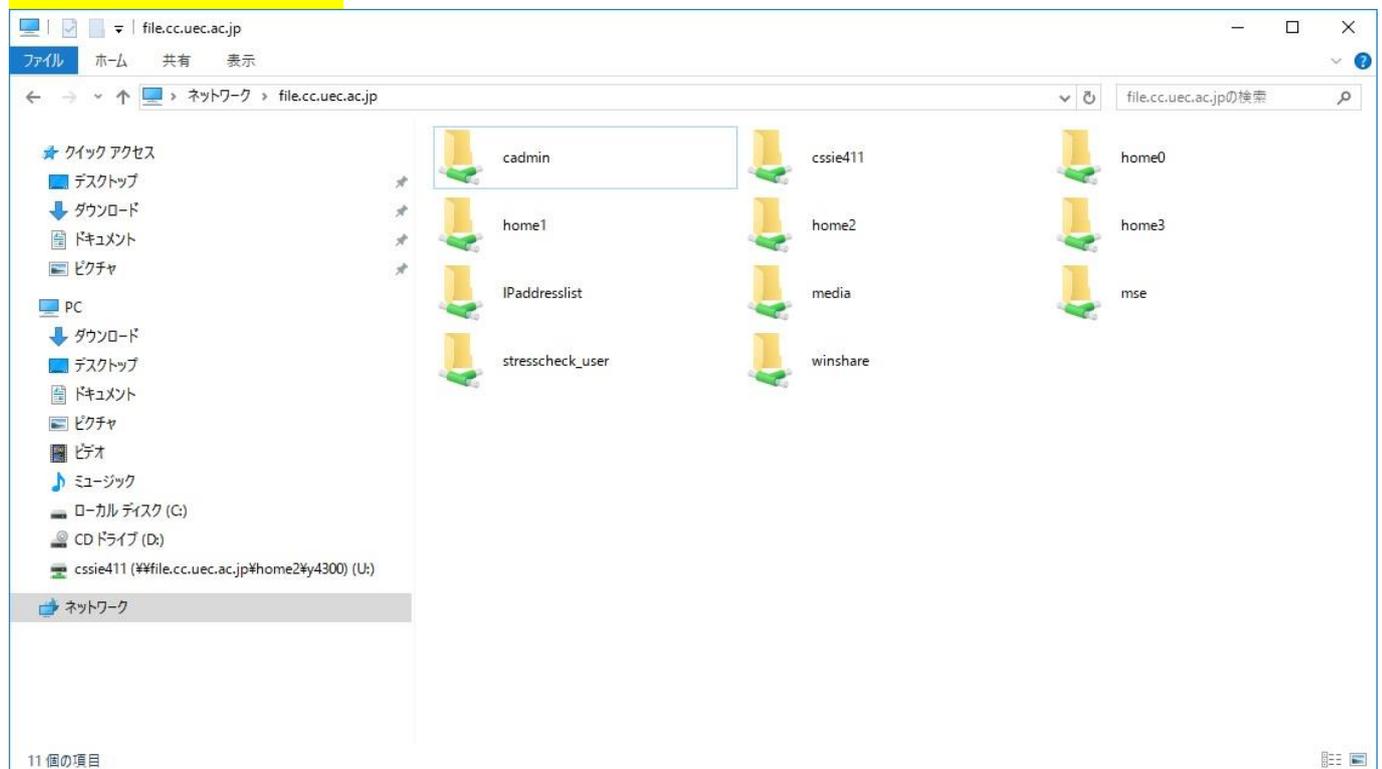
個人のホームフォルダへは Windows のエクスプローラから以下のアドレスでアクセスできます。

※旧システムでは`¥¥sol.cc.uec.ac.jp¥`“ユーザ名”でのアクセスでしたが接続先の名前が変更になります。

`¥¥file.cc.uec.ac.jp¥`“ユーザ名”

その他共有（winshare など）も file.cc.uec.ac.jp からアクセスします。

エクスプローラでのアクセス画面



デスクトップのパスの違い

■ Windows 端末

端末で Windows を起動し、利用している時のホームは sol 内では以下パスに当たります。

Sol:[HOME_PATH]/WindowsEdu

また、Windows 利用時のデスクトップは WindowsEdu 以下の Desktop フォルダにリダイレクトされています。

■ Linux 端末

端末で Linux を起動し、利用している時のホームは sol 内では以下パスに当たります。

Sol:[HOME_PATH]

また、Linux 利用時のデスクトップは HOME_PATH 直下の Desktop フォルダになります。

8. 印刷管理

Windows の操作

スタートメニューにて印刷ポイント確認を選択します。

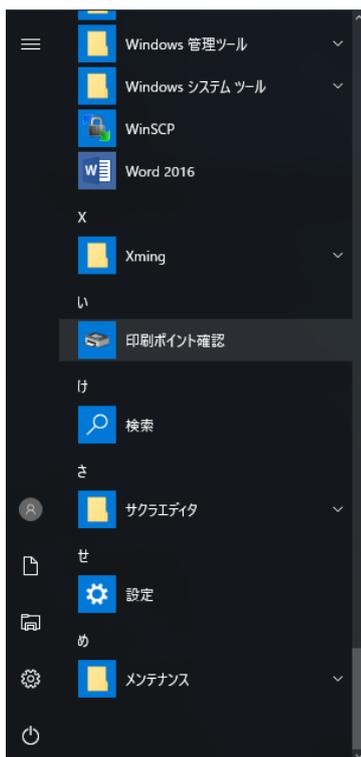
ログインしたアカウントの印刷実績値、印刷上限値が表示されます。

モノクロ印刷 1 ページあたり 1 ポイント、カラー印刷 1 ページあたり 3 ポイントがカウントされます。

印刷実績値が上限値を超えると印刷ができなくなります。

実績値は半期ごとにリセットされます。

上限値の変更はできません。



Linux の操作

ターミナルから `ConfirmPrintState` を入力します。

ログインしたアカウントの印刷実績値、印刷上限値が表示されます。

モノクロ印刷 1 ページあたり 1 ポイント、カラー印刷 1 ページあたり 3 ポイントがカウントされます。

```
[ @sol ~]$ ConfirmPrintState
印刷ポイント確認
ユーザ ID :
  センター演習教室・ 書館自習室 :
    合算 :      0 / 上限値 9999999
  〇棟4階 :
    合算 :      0 / 上限値 9999999
[ @sol ~]$
```

lp コマンドを使用して印刷が可能です。

ターミナルから `lp -d <プリンタ名> <filename>` を入力します。

```
[ @sol ~]$ lp -d lp1a_m /tmp/printtest.txt
リクエスト ID は lp1a_m-21 です (1 個のファイル)
[ @sol ~]$
```

<プリンタ名>は用途に応じて以下の表より指定してください。

設置場所	実機	プリンタ名	用途
第一演習室	lp1a (教室前方)	lp1a	カラー印刷用
		lp1a_m	モノクロ印刷用
	lp1b (教室後方)	lp1b	カラー印刷用
		lp1b_m	モノクロ印刷用
第二演習室	lp2a (教室前方)	lp2a	カラー印刷用
		lp2a_m	モノクロ印刷用
	lp2b (教室後方)	lp2b	カラー印刷用
		lp2b_m	モノクロ印刷用
図書館	lplib	lplib	モノクロ専用機

9. メール設定方法

windows 端末、Linux 端末、sol サーバを問わず Thunderbird の利用が可能です。
Thunderbird を起動して以下設定項目を入力する必要があります。

SMTP サーバ : mx-delivery.uec.ac.jp

SSL/TLS(465/tcp)もしくは STARTTLS (587/tcp) が利用可能です。

IMAP/POP サーバ : imap.cc.uec.ac.jp

SSL/TLS (IMAP:993/tcp POP:995/tcp) もしくは STARTTLS(IMAP:143/tcp POP:110/tcp)が利用可能です。

Windows での設定例を以下に記載します。

スタートメニューにて **Mozilla Thunderbird** を選択します。

左ペインのアカウント名が表示されている箇所を右クリックして、**設定**を選択します。



アカウント名、名前、メールアドレスを変更します。

アカウント設定

アカウント設定 - <jcenter@edu.cc.uec.ac.jp>

アカウント名 (N): jcenter@edu.cc.uec.ac.jp

既定の差出人情報
このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されま
す。

名前 (Y): jcenter

メールアドレス (E): jcenter@edu.cc.uec.ac.jp

返信先 (Reply-to) (S): 受信者からの返信を受け取るアドレス

組織 (Organization) (O):

署名編集 (X): HTML 形式で記述する (例: 太字、改行は
)(L)

ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル) (I):

メッセージに vCard を添付する (V)

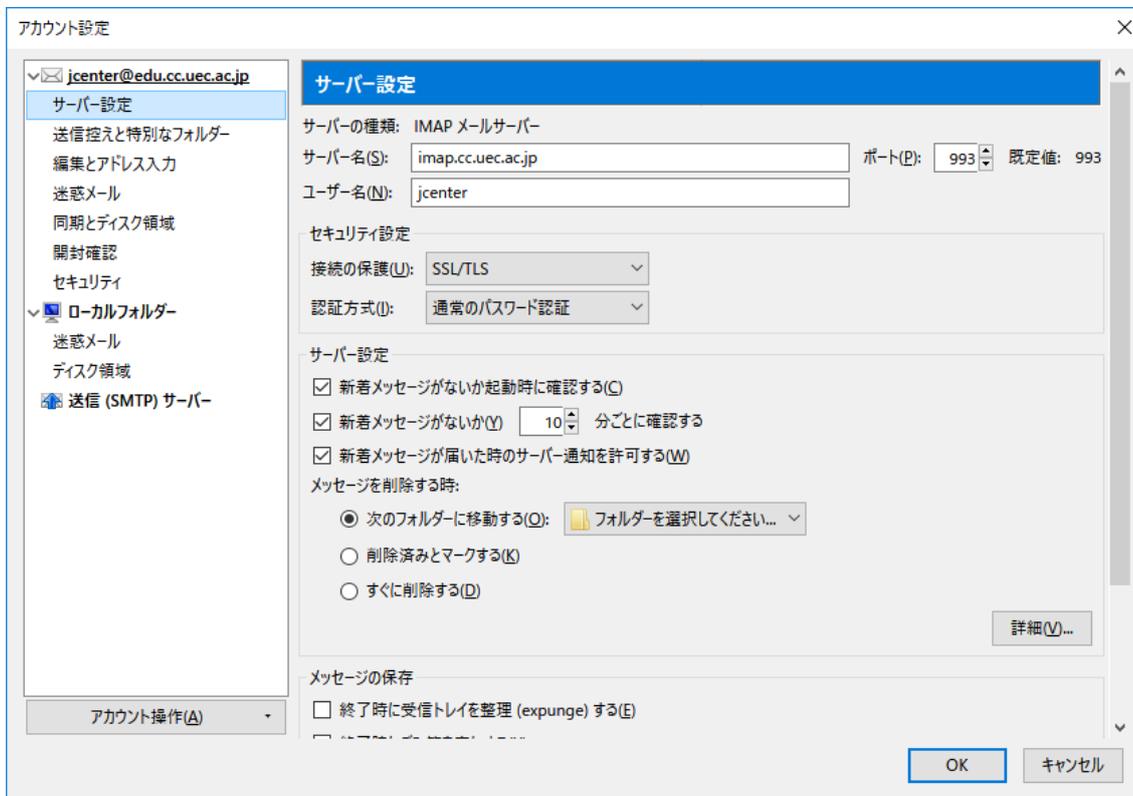
送信 (SMTP) サーバー (U): jcenter - mx-delivery.uec.ac.jp (既定)

アカウント操作 (A)

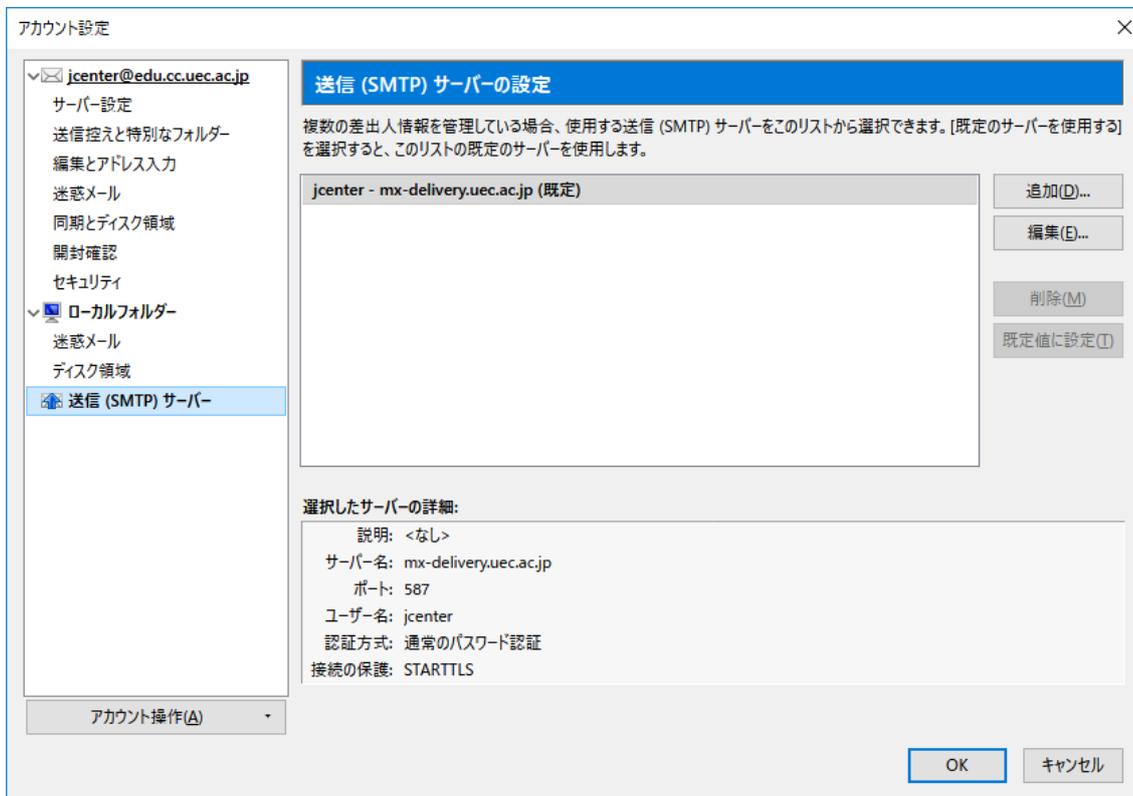
差出人情報を管理 (M) ...

OK キャンセル

左ペインの「サーバー設定」を選択して、「ユーザー名」を変更します。



左ペインの送信(SMTP)サーバを選択して、編集ボタンをクリックします。



ユーザー名を変更して、OK ボタンをクリックします。

送信 (SMTP) サーバー ×

設定

説明(D):

サーバー名(S):

ポート番号(P): 既定値: 587

セキュリティと認証

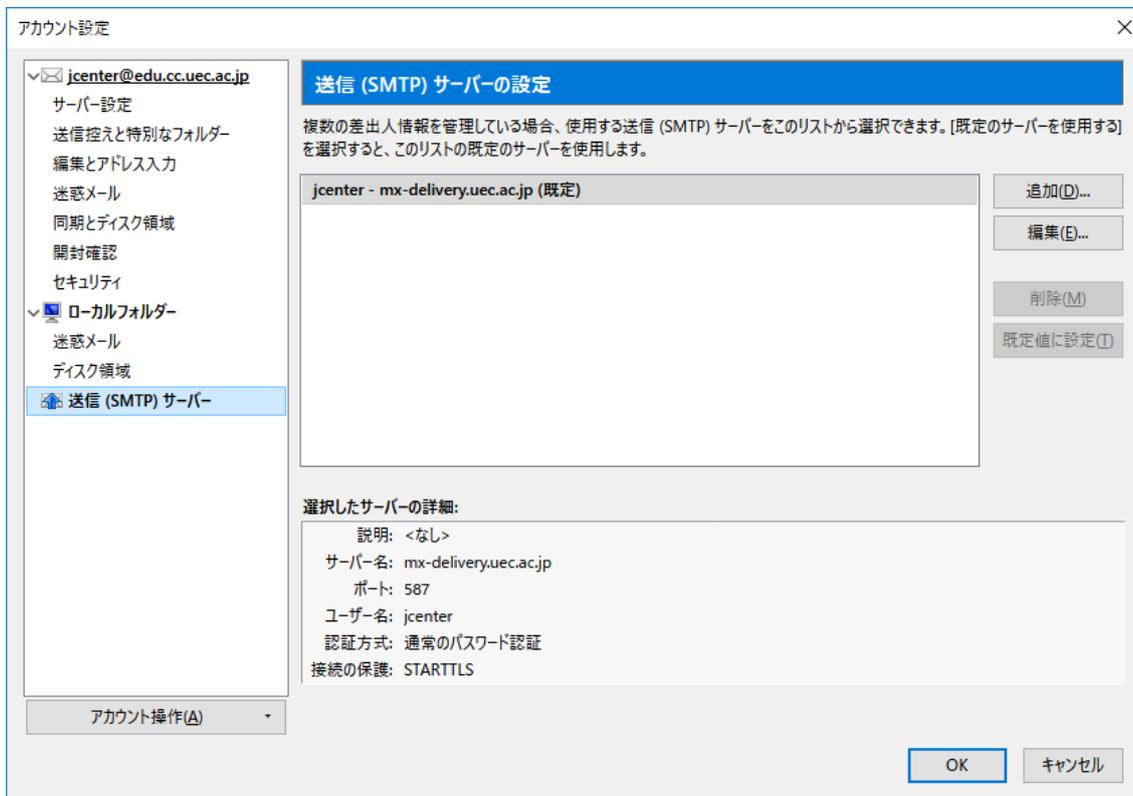
接続の保護(N):

認証方式(I):

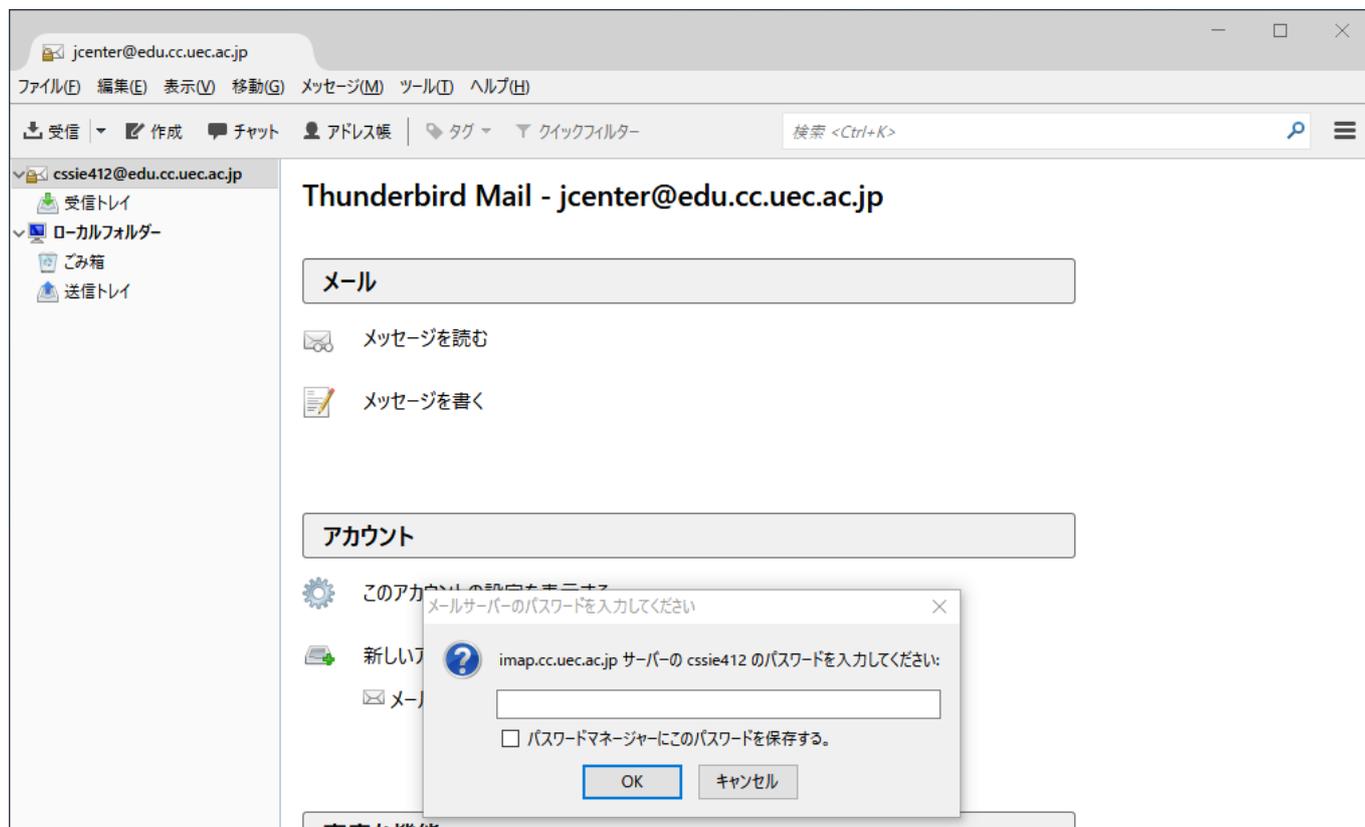
ユーザー名(M):

OK キャンセル

続いて **OK** ボタンをクリックします。

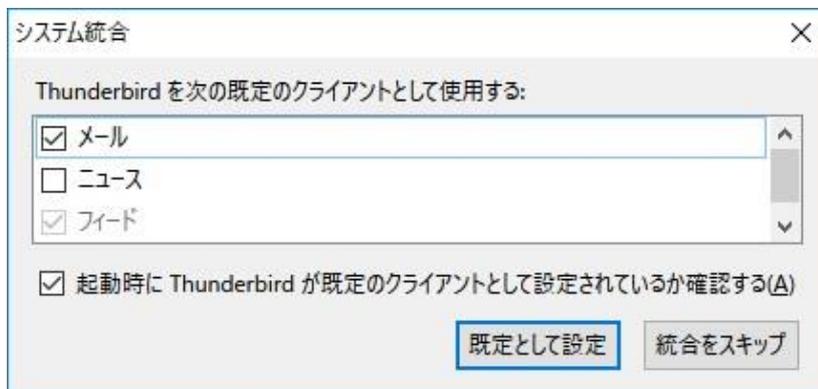


受信をクリックしてパスワードを入力すると、メールの受信が可能になります。

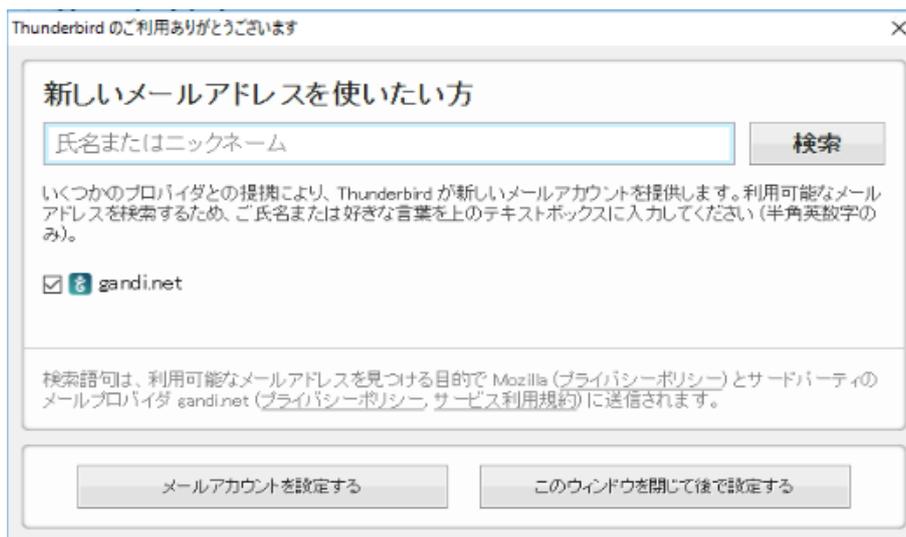


※Thunderbird の起動後に下記のような画面が表示された場合は、以下の手順で設定を行います。

統合をスキップをクリックします。



メールアドレスを設定しますをクリックします。



UEC アカウント名、 UEC アカウント名@edu.cc.uec.ac.jp、 パスワードを入力して、 続けるをクリックします。

メールアカウント設定 ×

あなたのお名前(N): 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L):

パスワード(P):

パスワードを記憶する(M)

エラーが表示されたら、下部の設定を以下のように変更します。

受信サーバー：IMAP/imap.cc.uec.ac.jp/993/SSL/TLS/自動検出

送信サーバー：SMTP/mx-delivery.uec.ac.jp/587/STARTTLS/自動検出

入力したら再テストを選択し、その後完了を選択します。